

第四十一回帝國議會 衆議院 第一回國勢調查施行ニ要スル地方經費國庫支辨ニ關スル法律案委員會會議錄(速記)第二回

會議

大正八年一月二十七日午後一時四十分開議

出席委員左ノ如シ

根本 正君 戶狩權之助君 山田 珠一君  
上村 耕作君 藤井 善助君  
出席政府委員左ノ如シ

法制局長官 橫田千之助君  
內閣統計局長 牛塚虎太郎君  
本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

第一回國勢調查施行ニ要スル地方經費國庫支辨ニ關スル法律案

○委員長(根本正君) 是ヨリ第一回國勢調查施行ニ關スル地方經費、國庫支辨ニ關スル法律案ノ委員會ヲ開キマス、本案ハ我國ニ於キマシテ初テ施行ヲ要スル法案デアリマス、政府當局ヨリ詳細ナル御説明ヲ承ル前ニ、尙ホ私ヨリ一言申上ゲタイト思フノデアリマス、本案ハ、疑ニ法律トナテ居リマス、之ヲ實行スル期限ガ甚ダ後レテ、漸ク此度之ヲ實行スルコトニナツタデアリマス、眞ニ國家ニ取テ重大ナル案デ、殊ニ英國ノ如キハ、今ヲ距ルコト百十八年前ニ、國勢調查ノコトガ始マリ、又其以前ニモ羅馬ナドニ於テハ、ズト極ク昔カラ普通ノ統計調查ナドガアリマシタ、此國勢調查ト云フ風ニ、法律トナテ世界ニ現ハレマシタノハ、先ヅ此亞米利加、英吉利ノ二ツデアツテ、英吉利ノ如キハ、衆議院書記官ノリックマンニト云フ人ガ、最初之ヲ調査シテ、其結果今ヲ距ル百十八年前、即チ我亨保元年ノ頃ニ、之ヲ實行セラレ、其後七十八年計リ前ニ、詳細ナル法律案トシテ出サレテ、恰度我ガ元文十一年頃ニ、寔ニ明細ニ、單ニ人口、或ハ職業ト云フヤウナコトノミナラズ、開墾地、或ハ食物未開墾地、或ハ町ノ數、或ハ水力ナドト云フモノマデ調査スルコトニナレ、丁度其報告書ヲ見マス、大キナ紙デモ七百二十七頁モアルヤウナ立派ナ報告書ガ出來テ居ル、近來ニ至テハ、殊ニ明治四年頃ニナツテ、英吉利ニ於テハ、人口調査ノコトニ付テハ、非常ニ詳細シモノガ出來テ、職業其他ノモノハ無論ノコト、瘋癲病ノヤウナモノ、或ハ其他不具者、盲目ナドヲ調ベマシタ詳細ナモノガ出來テ居ル、此國勢調查ノ爲メニ、其國力ノ充實ヲ圖ルヤウニ出來テ居ル、亞米利加ノ如キハ、殊ニ國勢調査ニ付テハ、英國ヨリモ一層注意シテ居ル、先ヅ其報告ヲ見マス、今ヲ距ルコト百二十九年、前二始マリ、サウ

シテ非常ナル多額ノ金ヲ費シテ居ル、今日モ餘程此事ニ金ヲ費シテ居リマセウケレドモ、先ヅ僅カ三四十十年前ノ調ヲ見テモ、殆ド四五百万圓モ、此調査ノ爲ニ費シタコトガ、記錄ニ殘テ居リマス、斯ノ如ク歐米ノ地ニ於テハ、國勢調査ノコトニ付テハ、實ニ國力ノ調査アルトカ、或ハ社會ノ調査アルトカ、又ハ政治問題ノ調査アルトカ、云フヤウナ、重大ナ問題ニ付テ、亞米利加ノ如キハ、大統領ノ「ガツヒール」ナドガ議院ニ特ニ法律案ヲ提出シテ、最モ國家ノ重大ナ問題アルト云フヤウナコトデ、非常ニ是ガ爲ニ金ヲ費シタ例モアリマス、サウ云フヤウナ重大ナ問題デアリマス、我日本帝國ニ於キマシテハ、丁度百二十三年モ英吉利ヤ亞米利加ニ比較シテ遲レテ、此法案ガ出タデアリマス、故ニ政府ニ於テハ、此法ヲ適用スルニ付テハ、詳細ナル御説明ヲ願ヒ、又議員諸君モ十分ニ御討議ノ末、我國ニ於テ有效ナル結果ヲ來サユニ願ヒタイト云フコトヲ、私ハ此場合希望致シマス、是ヨリ政府委員ヨリ一應御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(牛塚虎太郎君) 唯今戶狩權君ヨリ御質問ニ對シテ私ヨリ御答ヲ致シマス、實ハ唯今ノ御質問ト同様ナ事ハ御手許ニ廻シテアリマス、國勢調查施行令ヲ一之ヲ國勢調查評議員ノ議ニ掛ケマシテ、評議ヲ願フ際ニモアリマシタ事デゴザイマス、實ハ是ハ廣ウ中スト、唯今ノヤウナ御質疑ハ實ハ素人ト云ウテハ語弊ガアルカ知レマセヌガ、全ク國勢調查事業ニ關スル素人ノ方カラモ出ル御質疑デ、國勢調查事業ノ事ヲ能ク御承知ニナテ居ル、若クハ專門家ノ方ヨリモ出ル御質疑デアリマス、素人ノ御質疑ニ對シテ斯ウデアルト答辯ハシナクテモ宜シイデアリマス、便宜上大體其事ヲ一應御話シテ明カニシテ置キタイト思フデアリマス、御承知ノ通り國勢調查ノ仕事ノ目的トスル所ハ、所謂文字ノ示ス如ク國勢ヲ明カニスル事デアリマス、ト云ツテ、國勢ヲ何デモ彼デモ悉ク一目瞭然トスルコトハ不可能ナ事デアリマシテ、ソレハ望ンデモ望ム得ベカラザル事デアリマス、併ナガラ國勢調查ノ目的トシマス所ハ、國家社會ノ根本ヲ一ツ明カニシタイ、ソレカラ國民經濟組織ノ基礎ヤ、社會政策ノ源トナルベキモノヲ明カニシタイ、是ガ國勢調査ノ本ニナツテ居リマス、素人ノ望ム所ハ何デモ彼デモ一切ノモノヲ明カニシタイト云フコトデアリマシテ、大體學者ノ話ヤ專門家ノ云フ所トハ違テ居リマス、行政施設ノ參考資料トスル爲メニ社會現象ヲ闡明シテ、國政料理ノ自安ニスルガ爲メ、基礎トモナルベキ緊要ナル事項ヲ調ベルト云フノガ國勢調査ノ本デアル、第一回國勢調査ニ依リマシテ調査致シマスル事項ハ、成程唯今戶狩權君ヨリ御質問ノ中ニモ列舉サレマシタ、第二條ニ列舉シテアル第一カラ八マデノ八項目ニ過ギナイデアリマス、之ヲ專門家ノ手ニ依テ調査シ、之ヲ分析シテ詳細ナル統計表ヲ拵ヘルト云フ、是デ日本ノ國家社會組織ノ本ガ明カニナル、日本ノ國民經濟ノ基礎ガ明カニナルト云フコトヲ考ヘマシ

○政府委員(橫田千之助君) 申上ゲマス、第一回國勢調查施行ニ要スル、地方經費國庫支辨ニ關スル法律案ヲ提出シマシタ理由デゴザイマス、本會議ニ於テ政府委員ヨリ內容ヲ申上ゲマシタヤウニ、國勢調査ニ關スル法律ハ、明治三十五年法律第四十九號、及ビ三十八年ノ法律第十三號ノ改正サレタモノガ出來テ居ル、是ハ御手許ニ廻シテアリマス、此第二條ニ依リマス、國勢調査ノ範圍、方法、及ビ經費ノ國庫ト、地方トノ分擔ノ割合ハ、別二年令ヲ以テ定ムト云フコトニナツテ居ル、國勢調査ノ費用ハ、主トシテ國庫ト地方費ニ於テ分擔スルコトニナツテ居リマス、然ルニ四十議會ニ於キマシテ、議會ノ方ノ要望ト致シマシテ、餘リ新シキモノ、爲メニ、急激ニ地方費ノ增加ト云フコトガアツテハ困ルト云フ、議員諸君ノ御希望ガアツテ、其希望ニ基イテ、此法律案ガ出來タデアリマス、詰リ此法律案ノ趣意ハ、疑ニ既ニ制定發布サレテ居リマス所ノ、國務調査ニ關スル法律ノ第二條ノ國庫及地方ノ分擔ト云フ趣意ヲ、第一回ノ國勢調査事項ニ付テハ除外シ、此分ニ付テハ、國庫ハ其全額百五十五万五千四百八十八圓ヲ限リ、之ヲ交付スト云フ趣意ニ改メタデアリマス、國勢調査ノ必要ト云フコトニ付テハ、既ニ委員長ヨリ懇切ナル御説明ガアツタデアリマス、私ガ申上ゲルハ重複シマスカラ省キマス、何卒速ニ御審議アラントヲ希望致シマス

○戶狩權之助君 國勢調査ノ大體ノ趣意トスル所ハ、獨

テ、此八項目ニ止メタノデアリマス、極ク概略ノ事ヲ搔搔シ  
デ一寸序ニ申上テ置キタイト思ヒマスガ、例ヘバ此八項  
目ノ事ヲ調ベテ、單ニ人ノ數ハ幾ラ、之ヲ男女二分ケレバ  
幾ラト云フヤウナコトデアリマスレバ、是ハ數百萬圓ヲ要ス  
ル調査ニハナラヌデアリマス、併ナガラ斯ノ如キ事ヲ大正  
九年十月一日現在ヲ今日カラ推定シマシテ、内地ニ居  
リマス人間ヲ約五千八百萬人ト推定シテ居ルノデアリマ  
スガ、其五千八百萬人ト付テ悉ク此所ニ書イテアルヤ  
ウナコトヲ聽キマス、先ヅ極ク大難駁ニ申シマス、之ニ  
依テ初メ日本ノ人口ガ幾ラアルト云フコトガ、精確ニ分  
ルノデアリマス——學術上今日ノ學問技術ノ許ス範圍ニ於  
テ、精確ナモノガ分ルノデアリマス、御承知ノ通り國家ノ發  
展ダトカ、國民ノ膨脹トカ云ヒマスガ、幾ラ人ガ居ルト云フ  
コトガ基礎ニナラナクテハナラヌト思フノデアリマス、ソレ  
ガ之ニ依テ初メテ正確ニナルノデアリマス、從來モ成程人  
口ノ調査ハアリマシタケドモ、是ハ今日ノ學問技術ノ認  
メザル調査方法ニ據テ居リマスカラ、甚ダ杜撰ナルモノト云  
フコトニナラデ居リマス、一例ヲ以テ見マス、是ハ公ケノ人  
口トシテ各種ノ方面ニ公ケニ用キラレテ居ルノデアリマス  
ガ、日本全國ニ於テ約三百萬位ノ數ハ明カニ違テ居ル  
是ハモウ證明ガ出來ルノデアリマス、斯ノ如キ人口ノ基礎  
ニスルト云フコトハ、行政ノ施設ノ上ニ於テ甚ダ危險ダ、又  
甚ダ不公平ナル政治ガ出來ルノデアリマス、其問題ハ單ニ  
人口ノ數字ダケデアリマシテ、是ハ外國ノ統計既往ノ統計  
ニ依テモノデアリマシテ、國力ノ發展トカ國民ノ膨脹トカ  
云フコトガ分リ兼ネルノデアリマス、之ヲ尙ホ細カク考ヘマ  
スルト、人口ノ密度デアリマス、即チ五千八百萬ナラ、  
五千八百萬人間ガ各地方ニ如何ニ分布シテ居ルカト云  
フコトガ、失張是ガ八項目ヲ調ベテ統計家ハ統計表ヲ作  
出スノデアリマス、人口ノ密度ト云フコトハ——唯密度ト聽  
キマシテハ、社會ノ大勢ニハ大シテ意義ノ無イヤウデアリマ  
スガ、政治上ノ問題デモ、行政上ノ問題デモ亦社會問題デ  
モ、人ノ集ルト云フコトハ大ナル意味ヲ爲ス、東京ノ各戸ニ  
於テ日常ノ生活ヲシテ居レバ何デモアリマセヌガ、ソレガ日  
比谷ノ公園ニ集マルト實ニ重大ナ社會現象ヲ起スノデア  
ル、各人ガ、田舎ニ居テ田ヲ耕シ知ラ作シテ居レバ何デモナ  
イノデアリマスガ、ソレガ商工業ノ發達ニ伴テ、都會ニ集  
中シテ來ルト云フト、爰ニ都會デハ色ニ面倒ガ起ルノデ  
アリマス、國民ノ總體ガ分テ其總體ガ如何ニ地方ニ分布  
シテ居ルカト云フコトハ、是ハ重大ナル問題デアル、是ハ  
政治上ニ於テ、經濟上ニ於テ、又今日ノヤウニナルト社  
會政策其他ヲ論ズル上ニ於テ、實際家モ學者モドウシテモ  
此地方ノ分布ノ狀況ヲ知ルト云フコトガ必要ナノデアリマ

ス、サウシテ此人口ガ田舎カラ都會ニ向テ如何ニ集中シテ  
來ルカ、何處カラドウ云フ方法ヲ取テ、ドウ云フ地方ニ人  
口ガ流レルカト云フコトハ、是ハ重大ナ事デ、其姓名ヲ調ベ  
出生地ヲ調ベ、是ダケノ事ヲ強テ統計家ガ統計表ニ記入シ  
マシテ、其集中ノ大勢モ分レバ、何處ニ集マルト云フ方向モ  
知ルコトガ出來ルノデス、爰ニ至テ、始メテ各種ノ行政施  
設ノ參考ニモ、社會政策ヲ論ズル人ノ所謂國政ヲ論議ス  
ル人ノ參考ニモナルノデアアル、現在ノ如ク推定ノ人口ヲ基  
礎ニシテ、歐米ノ例ニ依テ既往ノ事ヲ基礎ニヤテ居ルノ  
デアリマスカラ、是デハ甚ダ心許ナイト考ヘテ居リマス、其他  
世帯ニ於ケル實際ヲ調ベ、或ハ世帯ノ主人デアルトカ、世  
帯員デアルトカ云フコトハ、殆ド意味ヲ爲サヌヤウデアリマ  
スガ、人間ハ一ツノ世帯ヲ作テ社會的組織ノ團體ヲ拵ヘ  
テ居ルノデアリマスガ、此世帯ノ狀態ガ——世帯ト云フモノ  
ハ例ヘバ一家親類ガ集リ、又職業關係ニ依テ賃銀ヲ得ル  
斯ウ云フヤウナ關係ニ依テ成立テ居ル、社會ノ根本タル  
家族ノ狀態ヲ明カニスルコトガ必要デ、日本ノ如キ家族制  
度ヲ基礎ニシテ成立テ居ル社會ニ於テハ、此家族制度ヲ  
基礎トシテ居ルノデ、世帯ガドウ云フ風ニ變化シテ行キ、或  
ハ主人ト召使トノ關係、或ハ又男女相寄テ居テ共同ノ  
生活ヲナシテ居ルト云フヤウナコトモ、斯ノ如キ簡單ナ調査  
ダケデモソレガ精密ニ分ルノデ、是モ社會ノ根本ヲ明カニス  
ル一ツニナルノデアリマス、其他出生ノ年月日ヲ調ベルト云フ  
コトモ、各個人ト云ウテハ、是ハ至テウルサイ事デアリマスガ、之  
ヲ積立テ、考ヘテ見マスルト云フト、是モ國力ノ概要ト云フ  
コトヲ一見シテ見ルコトガ出來ルノデアリマス、是ハ人ニモ  
時々御話ヲスルコトデスガ、其時ニハ圖ヲ示シテ能ク御話ヲ  
致シテ居ルノデアリマスガ、何レノ社會ニ於テモ子供ノ數  
多イノデアリマス、ソレカラ段々行クニ從テ、人間ノ數  
ガ減リマスカラ、日本全國ヲ此年齡ニ依テ人口ノ組立テ  
テ見マスルト云フト、三角形ヲ造リマス、三角形ノ底邊ガ子  
供デ、ソレカラ年ヲ取ルニ從テ段々小サクナレ、百歲位ニナ  
レバ殆ド人ガナイ、三角形ヲ積立テ、見タダケデモ、國勢ノ大  
體ガ素人ニモ一目瞭然ニ分カル、三角形ノ底邊ハ少年幼年  
ニ屬スル者デアツテ、是ハ未來ニ於テ國家ヲ擔任スル國民ノ  
數ヲ示シテ居ル、ソレカラ其中間ハ現ニ國民ノ中堅デアツ  
テ、國家ヲ擔當シテ居ル者デアアル、其上ノ方ニナリマス  
ト云フ、既ニ殆ド社會的ノ義務ヲ盡シテ、自己ガ過去ニ於テ  
經驗シタ所ヲ、後世ノ子孫ニ傳ヘルト云フ職責ヲ持テ居ル  
ト云フヤウナ譯デ、之ヲ經濟的ニ考ヘテ見マスルト云フト、  
所謂生産者、不生産者ノ概要ト云フモノガ分ルノデアリマ  
ス、ソレカラ例ヘバ配偶ノ關係ト致シマシテモ、單ニ各個人  
ニ付テ調ベレバ、何ノ意味モナイヤウデアリマスガ、之ニ依

テ男女ガ夫婦トナテ、未來ノ國民ヲ造ルノデアリマス、未來  
ノ國民ガドウシテ出來テ居リマスガ、併ナガラ夫婦ノ關係ヲ  
持テ居ル者ハ、甚ダ少イト云フコトニナル、所謂男女ノ關  
係ハ、又社會風教上ノ問題ヨリモ論究シナケレバナラヌト  
云フコトニナリマスノデ、單ニサウ云フ簡單ナ事デアリマシ  
テモ、社會狀態ヲ明カニスル、ソレカラ職業及職業上ノ地位  
ヲ調ベルト云フコトニ於テハ、主人ガ安官吏ヲシテ、其家族  
ハ何モセズシテ遊ンデ居ルト云フコトデアリマシテモ、之ヲ國  
民全體ニ付テ考ヘテ見マスルト云フト、詰リ國民ハ銘々衣  
食ノ途ヲ異ニシテ相集テ居ル譯デ、詰リ職業ヲ社會的ニ  
分業シテ官吏ヲヤテ居ル者モアリ、百姓ヲヤテ居ル者モア  
リ、商業ニ從事スル者、工業ニ從事スル者ト云フ風ニ、社  
會的ニ分業シテ居ルト云フコトハ、其分業ガ相集テ日本  
ノ國民經濟ヲナシテ居ルノデアリマスカラ、日本ノ國民經  
濟ハドンナ風ニ分業シテ居ルカ、其趨勢ヲ見マスレバ、日本  
ノ國民經濟ハドウ云フ方向ニ動イテ行キ、ドウ云フ方面ニ  
發達スルノデアアルカ、段々農業時代ガ過ギテ、商工業時代  
ニ移テ行クト云フヤウナコトガ分ルノデ、單ナル八箇目ニ過  
ギマセヌケレドモ、日本ノ國家社會ノ基礎ヲ示シ、國民經  
濟ノ基礎ヲ示ス上ニ於テ、是デモ十分ニ分カル、其他民籍  
別、國籍別ヲ調ベマスルコトニ付テモ、日本ノ今日ノ社會ハ  
外國人ハ少クデアリマスガ、決シテ日本人ノミニ依テ造テ  
居ル社會デアリマセヌノデ、外國人ニテ商工業ヲ居ル者、  
役人ヲスル者、是等ガ相寄テ日本ノ社會ガ出來テ居リマ  
スカラ、此日本ノ社會ノ中ニ、國籍ヲ異ニシテ居ル者ガド  
ノ位アルカト云フコトハ、是ハ平生最モ調ベル必要ガアル、殊  
ニ戰時ニ方テハ、尙更何ノ國ノ者ガドウ位アルカト云フコ  
トヲ確メナケレバナラヌ、又臺灣人、朝鮮人等新附ノ領土  
ノ人種モ大分居リマスガ、是ハ段々同化作用ガ行ハレマシ  
テ、純粹ノ大和民族ト異ナラヌヤウニナルノデアリマセウガ、  
少クトモ今日ノ狀態ニ於テハ、如何ナル割合デドウ云フ風  
ニ散布シテ居ルカト云フコトヲ知ルコトガ、國內ノ治安ノ上  
カラ見マシテモ必要デアリマス、ソレカラ第一回國勢調査ニ  
於キマシテハ、先ヅ單ニ八項目ニ過ギマセヌケレドモ、是デ  
十分ニ國家社會ノ根本ヲ明カニスルト云フ目的ニハ適フコ  
トデアルト信ジマシテ、提案致シマシタ、サウシテ其途ノ專門  
家ヤラ、貴衆兩院議員等ヲ網羅致シマシタ協議會ノ議ヲ  
經マシテ、先ヅ是デ宜カラウト云フヤウナコトデアリマシタ  
デ、是ヲ施行勅令トナシマシテ公布サレマシタノデ、第一回  
ハ正シク此八項目ヲ調ベテ、之ヲ專門ノ技術家ノ手ニ依  
テ、各種ノ結合、種類分合ヲ致シマシテ、詳細ナル統計  
表ヲ拵ヘテ之ヲ世ニ公ケニシテ、唯今申上テタヤウナ資料  
ニ供シタイト云フ考デアリマス、第一回ノ項目ト致シマシテ

ハ、既ニ勅令ヲ以テ公布サレテ居ル分モアリマスカラ、今日ニ於ケル場合之ヲ加除スルコトヲ考ヘ、當局者ニ於テハ特ニテ居リマセヌノデアリマス、然ラバ唯今御話ノ如ク、將來ハドウスルカト云フコトデアリマスガ、將來ノ事ハ更ニ第二回ノ調査ノ前ニ當リマシテ、當局ノ者ハ然レベク統計ノ學問技術ノ所ニ依リテ、又實際行政上、社會上ノ必要、皆様ノヤウナ國政ヲ審議ナサル方カラ必要ト認メラレテ、要求書ヲ斟酌致シマシテ、適當ナル案ヲ提案スルコト、存ジマスガ、一言申上ゲテ置キタイノハ、今少シ經濟的ノ事項ヲ加ヘタラドウカト云フ御説ニ對シテハ、先程委員長カラ御話モアリマシタガ、例ヘバ亞米利加デハ、斯ノ如キ調査ノ外ニ、商業、工業、鑛山、農業ト云フヤウナモノニ付テ、詳細ナル調査ヲ致シテ居リマシテ、是ハ學者モ實際家モ非常ニ重要ナル調査、又甚ダ調法ナル調査トシテ、實證致シテ居リマスガ、是ハツイ先達見タコトデアリマスカラ、序デニ御話シテ置キタイト思ヒマス、是ハ誰デモ申スゴトデアリマスガ、政治トカ、社會トカ云フ、社會ノ現象ニ關スル研究ト云フモノハ、實驗室デ實驗ガ出來ナイト云フコトガアリマス、男女ト云テモ、先達亞米利加ノ「センサス」日本ノ國勢調査局ニ當リモノデスガ、其處カラ出版シタモノヲ見マスルト、亞米利加ニ於テハ殆ド建國以來、第一回ガ先程委員長ノ言ハレル通り、百何十年前「ワシントン」ノ第一代ノ大統領時代ニ出來タ以來、數回ノ國勢調査ヲ經テ來テ居ルカラ、亞米利加ノ社會現象ト云フモノハ亞米利加ノ國勢調査局ト云フ實驗室ノ内デ實驗ガ出來ルカラ、非常ニ好都合デアル、之ニ依リテ社會現象モ物理現象ト同様ニ實驗室デ實驗ガ出來ルト云フコトデアリマシテ、如何ニモ御尤モト考ヘテ居リマス、サウ云フヤウナ便宜モアリマスノデ、モウ少シ經濟的、產業的、調査ト云フヤウナコトニ付テハ、實ハ當局者トシテモ多少考ヘテ居リマス、ソレカラ當テ此勅令案ガ國勢調査評議會ニ懸クタクニモ、評議員ノ中ニハ第一回ニ於テスラ之ヲ加ヘナケレバナラスト云フ意見モアリマシタノデ、第二回ニ於テハ是非加ヘナケレバナラスト云フ御説ガ、實ハ出デ居ルノデアリマスガ、何分今回ハ第一回ノコトデアリマスカラ、是ダケニ止メタノデアリマス、將來ハ尙ホ大ニ考慮シテ專門家並ニ其途ノ識者ノ意見ヲモ加ヘ、又教ヲ受ケテヤリタイト云フ考デアリマスガ、一言申上ゲテ置キマスノハ、彼ノ亞米利加ノ商工業調査、獨逸ノ營業調査ノ如キハ、今度ノ歐洲ノ戰爭ノ際ニ非常ナル大效果ヲ奏シテ居ルノデアリテ、所謂工業動員ノ如キハ、彼ノ調査ガアツテ始メテ實行ガ出來ルノデ、彼ノ調査ガ無レバ、更ニ其時ニ望ンデ一定ノ調査ヲシナケレバナラス、又平素行テ居テモ、更ニ實地ニ當テヤラナケレバナラスノデアリマスガ、此調査ガ無レ

バ、殆ド見當ガ著カスト云フノデ、國勢調査ニ付テ第一回ノ八項目ニ付テモ、陸海軍ノ當局者ハ大ニ之ニ賛成スルト同時ニ、更ニ進ンデ産業ノ調査ニ付テモ非常ニ賛成ヲ表シテ居ルノデアリマスカラ、是ハ全ク將來ニ於テハ本項ニ向テ國勢調査ノ事業ガ擴張サルベキ性質ヲ持テ居ルノデアリマス、ソレカラ是ハ全ク關係ノ無イ餘談デアリマスガ、我國軍需局ヲ設ケテ、其局ノ下ニ於テ工業動員ノ如キ計畫ヲ立テルト云フコトデアアルガ、新聞等デ見マシテ、一種ノ産業調査工業調査ト云フモノヲ試驗的ニヤツテ見ルト云フヤウナ話ヲ聞イテ居リマスガ、是ハ統計ノ國勢調査トカ云フモノ、關係ハ、此事業ノ性質ヲ能ク理解サレテ居ル方ハ、或ハサウ云フヤウナ事ハ國勢調査局デアルベキモノデアアルカドウデアアルカト云フコトハ、御存ジノ筈デアルト信ジマス、サウ同ジ性質ノモノヲ幾ツモ造テヤルベキモノデアナイ、故ニ國勢調査ノ範圍ヲ擴張シナケレバナラス時デアアルカト云フ專門的ノ御意見モアリマシタガ、日本ニ於テモサウ云フ調査ハ必要デアルト云フコトハ、現ニ證明シテ居ルト思ヒマス、所管問題ヲ此所デ申上ゲル譯デアリマセヌガ、サウ云フ調査ハ全ク將來大ニ必要デアハナイカト思ヒマス、殊ニ一朝有事ノ際ナドヲ考ヘマス、是非ナケレバナラスト考ヘマスガ、此第一回ノ調査ハ、何分我國デハ創始ノ事業デアリマスシテ、是ニ從事スベキ吾等職員モ亦此調査ヲ受ケマス國民モ、全ク始メテノ事デアリマスカラ、特ニ範圍ヲ擴張シ調査事項ヲ復雜ニシテ、其結果ノ舉ラヌト言フヨリモ、此調査事項ヲ成タケ簡明ニシテ、其簡明ナル調査事項ニ依テ、調査シタルモノガ殆ド素人ニ意想外ノ效能ヲ發揮セシムルト云フコトニナリハスマイカト云フコトヲ考ヘマシテ、第一回ニ於テハ斯ノ如キ程度ニ止メタ次第デアリマス

○戶符權之助君 委シイ御説明デ此御提案ノ趣旨ハ分リマシタガ、吾等ガ期待シテ居タノハ、此國勢ト云フ文字カラ申シマシテモ、此第一ヨリハマデ、即チ戶籍調ノ如キモノデハ、満足ハ出來ナイノデアリマス、議員ノ方カラ建議シマシタ趣旨カラシテモ、又國勢ト云フ文字ヲ分析シテ見デモ、單ニ此戶籍調ノ如キモノデハナイト思ヒマス、即チ後ノ御説明ノ如ク、矢張農業、工業、若クハ其他ノ調マデ、此調査會デアル、サウシテ國勢一般ヲ知ルト云フニハ、確乎タル一ノ材料ガ無レバナラス、國務ノ進行ニ困ルト云フノガ一ノ問題ニナツテ、此國勢調査ヲ早ク希望シタノデアリマス、ソレデ私ハ希望ニナリマスガ、何レ是等ニ對シテハ、無論賛成デアリマスケレドモ、成程評議員會ト云フ一ノ機關ガアリマシテ、第二回ノ國勢調査ニ付テハ、ドウ云フ希望ガアルト云フコトニ付テ、政府、及此評議員ノ決定ニ依ッテ、其範圍ノ程度ヲ決メテモ宜シト思ヒマスガ、吾等ハ免ニ角

此條項ダケデハ、満足ガ出來ナイノデアリマス、是ハドウカ後トノ説明ノ如ク、此範圍ヲ擴張シテ、サウシテ恰モ北米合衆國ノ事ニ付テ御説明ノフタタ如ク、此調査書類ヲ見レバ實際國內ガ分ルト云フヤウナモノニマデ行カナケレバ、折角吾等ガ期待シテ居タ希望ヲ達スルコトハ出來ヌト思フノデアリマス、是ハ第一回ノ調査デアアルカラ已ムヲ得マセヌトシマシテモ、能ク御調査下スツテ、評議員會ノ決定ヲ待ツテ、範圍ヲ擴張シ圖リ、完全ナル調査書類ノ國家トシテ備ヘナケレバナラスト思ヒマスカラ、私ハ希望ヲ述ベテ此原案ヲ賛成致シマス

○藤井善助君 國勢調査ノ必要ナルコトハ、唯今政府カラ具サニ御聲明ニナツテ、申スマデモナイノデアリマス、殊ニ今回第一回國勢調査會ノ組織ハ我國始メテノ試ミデアリマシテ、國勢調査ノ基本トナルベキモノデアリマスガ、此市町村交付金ノ額ヲ見マスルト、唯今ザツト拜見シタルデアリマスガ、如何ニモ少額ノモノガ計上サレテ居ルト思ヒマス、折角此基本トナルベキコロノ國勢調査ヲヤルニ方リマシテ、徒ラニ費用ヲ節約シテ、粗雜ナル調査ヲ致シ、國勢調査ノ基礎ヲ損スル如キハ、吾等ノ本意デナイト思フノデアリマス、殊ニ此調査事項ガ八事項ニ限ラレタノハ、徒ニ粗雜ニ流レルヨリハ寧ロ項目ヲ少クシテ、正確ヲ期スルト云フ、唯今ノ政府ノ御説明ハ御尤デアルト思ヒマスガ、此第六ノ職業、及職業者ノ地位分類ト云フコトデアリマス、之ニ付テハ社會的分業ノ趨勢ヲ見ルニ足ルダケノ職業分類ハ、如何ニスルカト云フコトマデニ致サナケレバナラスト思ヒマスガ、此職業及職業者ノ地位分類ニ付テハ、如何ナル程度ニ分類ヲサレルトデアリマスルカ、例セバ農業ノ如キモ、農作、園藝、牧畜、養蠶、是等ノモノニマデ、細別サレルダケノ考ヲ以テヤラレノカ、又農作ノ中、小作農、及自作農、是位マデニ分類サレルトデアリマセウカ、現在我國ノ農作業ノ現狀ヲ見マスルト、農商務省ガ農會ニ命ジテ調査サセテ居ル所ノ農事統計ニ依ルト、自作ト小作ヲ兼營シテ居ルモノガ多イノデアリマス、農村ノ全數ノ約四割ニ當テ居ル、自作ハ約三割二分、小作ハ二割八分ト云フヤウナ狀態ニナツテ居ル、サウスルト自作ト小作ヲ兼營スル所ノ農民ト小作農トハ、段々増加シテ參ッテ居ルヤウナ傾向ガアリマシテ、自作ヲ致シテ居ルダケノ農民ハ、追々減少スル傾キニナツテ居ルヤウニ承リマスガ、是ハ我國ノ農村ノ上カラ見て、等閑ニ附スベカラザル重大ナ事デアリマス、是等ノ狀態ヲ明カニスルニ於テモ、職業分類ニ付テ相當ノ考慮ヲ拂ハル、必要ガアルト思ヒマスガ、其點ニ付テ一應御聲明ヲ願ヒマス

○政府委員(牛塚虎太郎君) 唯今ノ御質問ニ御答致シマスガ、市町村ニ付テ第一回ノ國勢調査ニ要スル費用トシ

テ見積タ百五十五方五千四百八十八圓ハ、過少ノヤウニモ考ヘラレト云フヤウナコトデアリマシテ、國勢調査スル爲メニ、本來ノ效用ヲ發揮スルコトガ出來ヌヤウナコトガブデハ、甚ダ遺憾デアルト云フヤウナ御意見ト承リマシタガ、其御心配ハ洵ニ御尤デアリマシテ、私共其點ハ非常ニ考慮致シタデアリマス、御承知ノ如ク國勢調査ハ、從來ノ何調査會ト云フヤウナモノトハ全ク趣ヲ異ニシマシテ、全ク各地方ニ於テ實際ニ付テ、具體的ニ申セバ、大正九年十月十一日ノ午前零時ニ現在シテ居ル所ノ領土内ニ於ケル各戸ニ就テ、有ノ儘ヲ申告セシメヤウト云フノデアリマシテ、從來ノ机ノ上デ意見ヲ聞ハシテ、サウシテ腰ダメデ以テ事ヲ調査スル、研究スルト云フヤウナモノトハ、全ク趣ヲ異ニシテ居リマスカラ、地方ニ於テ要ル經費ノ不足スル爲メニ、ソレガ正確ニ出來ヌト云フコトデアリマシタ、全ク調査事業ガ失敗ニ終リマスカラ、其點ハ十分考慮致シマシタ、地方ニ於テ實際ニ就テ調ベルノデアリマスカラ、事甚ダ大策策デアデ、仰山サウニ實ハ一寸想像サレマスガ、地方ニ於テヤル仕事ヲ中央ニ於テ明示シテ、機械的ニ仕事ヲ分析シテ、サウシテソレニ相當スル職員、役員ヲ設ケルト云フト、實ハ地方ニ於ケル仕事モ大シテ複雑ナモノニハナラヌト考ヘマス、一應其地方ニ於ケル仕事ノ模様ヲ御參考マデニ申シマスガ、國勢調査ノ事業ト致シマシテハ、大體之ヲ三期ニ分ケルコトガ出來ルト考ヘマス、第一期ハ中央ニ於ケル準備ノ時代デアリマス、唯今此處デ法律案ニ付テ御審議ニナルトカ、既ニ公ニシタ國勢調査令デアルトカ、之ガ爲メニ施行細則ヲ定メテ、ソレニ要スル役員ヲ指名シ、調査委員等ノ調査スル事ヲ定メルトカ、如何ナル様式ノ統計表ヲ拵ヘルトカ、此仕事ヲスルニ當テハ、ドノ位ノ人間ヲ使フトカ、如何ナル種類ノ機關ヲ使テ經費ヲ節約スルト云フヤウナ事ヲ、中央ニ於テ考ヘルノガ、第一ノ準備ノ時代デアリマス、此準備ノ時代ヲ過キマスルト、第二期トシテハ、地方ニ於テ實際に現各世帯ニ就テ、施行令ニアルヤウナ項目ヲ、五千八百萬ノ個々ニ付テノ事ヲ書出サセル地方ニ於テノ實際ノ事實デアリマス、第三期ハ地方ニ於テ實施シタ其結果ヲ中央ニ集メマシテ、之ヲ專門的ニ事實的ニ分類シテ、各種ノ統計表ヲ拵ヘルトカ、説明ヲ附ケテ印刷物ヲ保管スルトカ云フヤウナ事ガ、第三期ノ整理ノ時代ノ仕事デアリマス、ソレデ今日御審議ヲ願フ居リマス法律案中ニアル百五十五萬五千四百八十八圓ハ、大體ニ於テ第二期ノ地方ニ於ケル國勢調査ノ實際ニ要スル費用デアリマス、地方ニ於テハ然ラバ如何ニシテ實施スルノデアルカト云フコトヲ、簡單ニ申上ゲテ置キタイト思ヒマスノハ、唯今差上ゲル此表ヲ御一覽下サレバ直グ分ルノデアリマス、大體申シマスル

ト、日本全國ノ各市町村ヲ五十戸、乃至百五十戸位ニ調査區ト云フモノヲ分割スルノデアリマス、ソウシテ其一區ニハ一人ノ國勢調査委員ト云フ者ヲ置キマシテ、其者ガ先ヅドウ云フ仕事ヲスルカト云フコトガ、此處ノ一番初メノ欄ニ書イテアリマス、之ニ依テ申シマスルト、大正九年八月ノ初メニ至テ、國勢調査委員ガ實際ニ當テ命ゼラレル今日ノ豫定デアリマス、ソレガ命ゼラレルマスト、任命後間モナク、其所屬ノ市町村役場ニ於テ、國勢調査委員ハ調査ヲ實施スルニ當テ、心得ベキ事ノ通知ヲ受ケルノデアリマス、ソレデ市町村役場ニ於テ、役場吏員等ハ尙ホ調査委員相互ニ、是ハ斯ウ云フ風ニスベキモノデアラウ、ア、云フ風ニスベキモノデアラウ、此點ハドウ云フ意味デアラウト云フコトヲ、研究計議ヲシテ、仕事ヲ吞込ムヤウニスル、ソコデ大體吞込ム頃ニ、國勢調査ヲ實行スルニ最モ必要ナモノハ、重複脱漏ヲ避ケルコトガ最モ必要デアリマスノデ、重複脱漏ヲ防グノト、將來ノ仕事ノ爲メニ、世帯番號札ト云フモノヲ調査委員ガ拵ヘマシテ、調査區内ニ世帯ヲ持テ居ル者ノ番號札、例ヘバ八十ナラ、一番カラ入十番マデノ番號ヲ附シテ、其各番號ニ付テ調査ヲスレバ、一ツモ世帯ハ漏レナイト云フコトニナリマス、ソコデ今度ハ然ラバドウ云フ風ノ調査ヲスルカト云フコトヲ考ヘテ、一定ノ順路ヲ考ヘル、一定ノ順路ヲ考ヘテラ今後調査ヲヤル時ニハ、必ズ其順路ニ依テヤラナケレバナラヌト云フコトヲ心得サセマス、是モ重複脱漏ヲ防グ考カラ必ズ其順路ニ依レ、斯ウ云フコトニ致スノデアリマス、サウシテ其順路ニ依レ、先ヅ自分ノ調査區内ノ各世帯ノ番號札ヲ貼ル、番號札ヲ貼ル序ニ、其世帯主ハ誰カ、國勢調査申告ノ義務ヲ負テ居ル者ハ誰カト云フコトヲ、自分ノ調査表ト云フ控帳ニ書込ム、サウシテ其世帯主ハ何人ノ人ガ居ルカト云フコトヲ書込ム、ソレハ自己ノ調査區内ニ於ケル一世帯毎ニ悉ク書込ム、例ヘテ言ヘバ根本サンノ所ニ行ケバ世帯主ノ所ニハ根本サンノ氏名ヲ書キマシテ、其世帯主ハ大體ドウノ位ノ人ガ居リ、牛塚虎太郎ノ處ヘ行ケバ世帯主ハ牛塚虎太郎デ、其世帯主ハ何人居ルカト云フコトヲ書込ム、サウシマスルト家ヘ歸タ後ニ、自分ノ調査區内ノ申告義務者ハ幾人、世帯主ハドレダケ、其人員ハ幾ラト云フコトヲ調べ、今度其書付ヲ町村長ノ所ニ持ッテ行テ、私ノ受持區ニハ是レノ世帯ガアデ、是ダケノ人員ガ居リマス、斯ウ言ヘバ町村長ハソレニ對シテ必要ナダケノ國勢調査申告書用紙ヲ渡シマス、申告書ノ用紙モ御手許ニ差上ゲマスガ、先ヅ大要斯ウ云フヤウナモノデアリマス、此處ニ氏名ヲ書ク欄ガアリマシテ、此處ニ世帯主ノ地位ヲ書ク、ソレカラ男女ノ別、生年月日、其他總テノモノガ書込ムコトガ出來ルヤウニナッテ居リマス、此國勢調査

申告用紙ト云フモノヲ町村長ガ交付スル、ソレヲ貰ッテ、今度ハ各世帯ニ對シテ其用紙ヲ一枚ヅ、配付スル其配付スル際ニ、此處ニハ斯ウ云フ事ヲ書ク、此處ニハ斯ウ云フ事ヲ書クト云フヤウニ、其記入心得ニ關スルコト、或ハ此紙ノ裏カ表カニ書込シタデアリマスガ、ソレニ據テ貰フコトニシソレデ解ラヌ者ニハ、丁寧懇切ニ説明ヲ致シマシテ十月一日ノ現在ニ依テ之ニ書込シテ貰フ、此配付ガ終リテ今度ハ十月一日ニナリマス、之ヲ悉ク回收致シマス、サウスルト自分ノ世帯ノ中ニハ一軒モ一人モ漏ラサナイト云フコトガ出來ル、ソレヲ集メテ記入事項ヲ檢查シテ、間違テ居ル所ハ是ガ違ヒマス、又ハ配付スル時ニ控ヘタモノト違テ居レバ、モウ一人居候ガ居ルデヤナイカトカ、車夫ガ居タデハナイカト云フコトヲ一々問正シテ正確ナルモノヲ記入サセ、ソレヲ自分ノ受持ダケ一括シテ市町村長ニ提出スル、町村長ハ更ニ之ヲ檢查シテ、不備ナル所又ハ誤テ居ル所ハ、訂正補修ヲ命ジテ之ヲ郡役所ニ送ル、郡長ハ自己ノ管内ヲ悉ク取纏メマシテ之ヲ縣廳ニ送ル、縣廳ハ更ニ之ヲ纏メテ中央ノ臨時國勢調査局ニ向ッテ發送スルト云フコトデ、此材料ガ集マリマスノデ、町村長トシテハ只今申上ゲマスヤウニ、調査員ガ各戸ニ就テ大體ノ調査ヲシテ、其調査ニ基イテ申告書ノ用紙ノ枚數ヲ調ベテ渡シ、調査員ガ之ヲ各戸ニ配付シテ、其各戸ニ配付シタモノヲ更ニ調査期日ノ後ニ之ヲ蒐集シタモノヲ受取ル、斯ウ云フ次第デアリマシテ、而シテ調査員ノ實際ニ働ク日數ハ、八日カ九日デアリマスガ、豫算デハ九日二十日ト云フコトニナッテ居リマス、此調査員ニ對シテハ、實ハ内務省トモ協議致シタ時分ニハ、是ハ全ク名譽職トシテ辨當代ノ手当ヲ出スコトニシタラ宜カラウ、御承知デモアリマセウガ調査員ノ善惡ト云フコトハ、國勢調査事務ノ成績ニ至大ノ關係ヲ有シマス、外國ノ例ヲ見マシテモ、國勢調査員ニハ教授デアルトカ、或ハ國會議員デアルトカ、或ハ地方ノ名譽職ヲ奉ジテ居ル人ナドガ進ンデヤルヤウナ風ニナッテ居ルノデ、著シク調査ノ結果ガ良クナッテ居ルト云フ位デアリマスカラ、我國デモドウカシテサウ云フ風ニ、進ンデ國家的ノ事業ニ盡スヤウナ人ニ調査員ニナッテ貰ヒタイ、サウスルト國勢調査ノ結果モ上ガルシ、實ハ金モ掛ラナイト云フコトヲ考ヘマシタガ、併シ全然只ト云フコトハ、六六數イト云フノデ、ソレニハ先ヅ調査員タル人ニハ辨當代位ハ給シタイト云フコトデ、御手許ニ廻シマシタ、市町村交付金ト云フモノガ一番初メニ書イテアリマス、三頁ノ所ニ調査員手當算出標準ト云フモノガ書イテアリマス、此標準ニ依リマシマ、調査員ニハ一日ニソレトノ辨當代ヲ給スルコトニ致シマス、是ガ地方ニ於テ要スル費用ノ大部分ヲ占メテ居ルノデ

アリマス、此外ニ要スル費用ト申シテハ役場ニ於ケル事務  
 費デアリマシテ、臨時寫字生ヲ雇入レルトカ、又ハ講習會  
 ガアルカラ煙草ノ火ガ要ルトカ、茶ヲ出サナケレバナラヌト  
 カ、電燈ランブ」ノ設備ヲシナケレバナラヌト云フヤウニ、苟  
 モ費用ノ要ルモノハ悉ク見積ツテ置キマシタガ、是ハ極ク僅  
 カデ言フニ足ラヌ位、大部分ハ調査員ノ費用デアリマス、此  
 費用モ物價騰貴ノ今日ニ於キマシテハ、或ハ過少ナリトノ  
 御非難モアルカ知レマセヌガ、今申上ゲマシタヤウニ、成ベ  
 ク進ンデ國家ノ爲メニ盡スノデアルト云フ氣風ヲ先ヅ全般  
 ニ喚起シテ、サウシテ有識者ニ進ンデ此事ニ從事シテ貰ヒ  
 タイト云フ所カラ、是ハ大シタ金ヲ出スベキモノデハナカラウ  
 ト云フコトカラ、此ノ如キ標準ヲ以テ算出シタノデアリマス、  
 尙ホ其外ニ申上ゲデ置キマスノハ、此調査ノ爲メニハサウ  
 云フ風ニ、自ら進ンデ國家ノ爲メニ働クト云フ風ガ最も必  
 要ナリト云フ考モアリマシタノ爲、先般既に公ケニナリマシ  
 タ國勢調査施行令ニ於テ、國勢調査員ト云フモノハ、内閣  
 ニ於テ之ヲ命ズルコトニナツテ居ルノデアリマス、内閣ニ於テ  
 命ズルト云フコトハ、皆様ノ前デハ實ハアリイコトデア  
 ルト云フ仰セガアルカ知レマセヌガ、段々内務省アタリノ人  
 ノ話ヲ聞イテ見マスルト、府縣アタリデハ知事アタリノ辭令  
 デモ中之ヲ尊重致シマシテ、其辭令ヲ貰フノヲ非常ノ名  
 譽ト心得テ居ル者モアルト云フコトデゴザイマスカラ、内閣  
 ノ辭令ハ地方ニ於テハ、一生貰ヘルコトモアリ、貰ヘナイコ  
 トモアル、ソレニ桐ノ透シナドノアル、内閣ノ辭令デモ貰ヘレ  
 バ、ソレハ金ナドハ要ラヌト云フヤウナ御意見モアリマシタノ  
 デ、サウ云フ事デ取濟メバ尙ホ結構デアルト云フ考カラ、手  
 當ト申シテハ甚ダ少ナイガ、サウ云フコトヲ考ヘマシテ、桐  
 ノ透シデ内閣ト云フ辭令ヲ國勢調査員ニハ差上ゲル、恰  
 度大體ノ形デ申スト、上奏裁可ヲ經デ何々委員被仰付ト  
 云フ辭令ト殆ド變ラヌ形ノモノニナリマスカラ、是ハ地方ノ  
 人ニハ大分效果ノアルコト、考ヘルノデアリマス、今一ツハ  
 此外ニ尙ホ國勢調査員徽章ト云フモノヲ拵ヘルノデアリマ  
 ス、是ハ國勢調査ノ事務ヲ執行スル時ニ、調査員タルコト  
 ヲ表彰スル爲ニ作ルノデアリマスガ、尙ホ紀念ノ爲メニ之ヲ  
 所有セシメルト云フ所カラ、國勢調査員徽章ト云フモノヲ  
 拵ヘテ、調査員タルコトヲ表ハス、是モ相當ナル意匠ヲ凝ラ  
 シ、相當ナル地金ヲ以テ、假令其仕事ヲ終ツテ其後御附ケ  
 ニナツモ決シテ可笑シクナイ程度ノモノヲ拵ヘテ、國勢調  
 査員タルコトヲ表彰致シタイ、是モ全ク大體ノ圖案デアリ  
 マシテ、決シテ確定シタモノデハアリマセヌクレドモ、物ハ造  
 幣局デ拵ヘタト考ヘテ居リマス、造幣局ハ拵ヘルコトヲ引  
 受ケテ呉レマシタノデアリマスガ、序ニ圖案モ頼ミマシタラ、  
 斯ノ如キ圖案デハドウダト云ブノデ一應拵ヘテ呉レタノデア

十八日カ十九日ニ研究會協議會ニ出席スル、既ニ町村役場ニ於テ訓練ヲ受ケ、研究會協議會ニ出席スル、此ニツノ事柄ニ於テ凡ソ四日間ヲ費スノデアリマスカラ、十日間ト云フコトニナルト、其アト六日間シカナイノデアリマスガ、實際此事務ノ施行ノ上カラ考ヘマスルト、中ニ六日ヤ七日デハ出來ヌコトデアアルマイカト考ヘラレルノデアリマス、ソレニ都會ハ九日ヲ以テ村落ハ十日ト云フコトニシテ算出ヲサレデアリマスガ、是レテ果シテ事務ガ辨ゼラレルト云フ御見込デアリマスガ、其點ニ付テ御説明ヲ願ヒタイ

○政府委員(牛塚虎太郎君) 唯今ノ御尋ニ御答致シマスガ、豫算ニ見積リマシタ九日又ハ十日デ、十分ニ仕事ガ出來ルダラウト云フ見當デヤタノデアリマス、此處ニ一、列記シテ置キマシタガ、是レハ苟モ仕事トシテ爲スベキモノヲ、洩サズ皆様ニ御目ニ掛ケタイト思フデ、便宜上列記シタノデアリマスガ、一ツノ仕事ノ爲メニ一日全體ヲ費スト云フヤウナコトハ、此列記ノ分ダケニ付イテハ無カラウト心得テ居リマスノト一ハ國勢調査員ノ擔當ノ區域ヲ定メマスノ、何デモ大抵一ツノ仕事ハ一日ニ完了ガ出來ルコトヲ以テ、調査員ノ擔當標準ノ一ニ致シテ居リマス、例ヘバ申告用紙ヲ配布スルニ致シマシタガ、各戸々々必ズ一枚ツ、配布シテ行クノデアリマスガ、ソレハ配布バカリデハナク、朝出テタ方マデニハ、ソレヲ集メテ持テ歸ルコトヲ以テ、一ツノ調査分擔トスルト云フコトヲ考ヘテ居ルノデアリマス、是レハ先程御手計ニ差上デマシタ市町村長ノ事務取扱規程ノ中ニ、市町村長ガ自分ノ市町村ノ各調査部ヲ分割スル際ノ一種ノ標準ヲ定メテ居リマス、其標準ノ中ニ明カニ此事ハ列記シテ居ルノデアリマス、ソレデアリマスカラ是ヲ列記シデアリマス例ヘバ九月ノ二十九日又ハ三十日ニ、申告用紙ヲ配布スルト申シマシタモ、是ハ二十九日カ三十日ニアルト云フコトデアリマシタ、決シテ二日ヲ要シナイ、一日ノ中ニ配布シ且ツ收集スルト云フノ原則トシテ、一日ノ中ニ必ズヤル、其他色ニ調査部ノ行程ハアリマスガ、何レモ一日ニ其擔當ヲ實行シ得ルコト云フ見込デアリマシタ、其表ノ中ニ土地ノ番號ヲ書込ムトカ、臺帳ニ記入スルコトカ、市町村ニ提出サセルトカ云フヤウナコトハ、是ハ特別ノ場合ヲ除ク外ハ、大抵田舎デアリマスレバ、朝飯前ニ辨ズルコトモアレバ、夕方仕事ヲ早く仕舞テヤルト云フコトモ出來ルノデアリマス、殆ど一日全體ヲ要スルト云フヤウナ仕事ハ甚ダ少ナイト存ジマシタ、ソレデ九日又ハ十日デアレバ十分デアリ、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス、ソコデ大體ノ日數ノ豫定ヲ申シマスルト、九日ノ場合ニハ練習トカ協議トカ云フコトノ爲メニ二日間、準備調査ヲ特ニ鄭重ニスル爲メニ三日間、申告書ノ配布ガ一日、收集ガ一日、アト二日デ整理ヲ

シテ市町村長ニ差出ス、ソレデ九日デ出來ルノデアリマス、十日ノ場合ニ於キマシタハ、申告書用紙ノ配布ト云フコトノ一日ヲ假ニ二日ト見タノデアリマス、是レハ遠隔ノ土地デアリマスニ云フト、一ノ部落カラ一ノ部落ト云フヤウナコトハ、調査部ヲ分割スル場合ニハ成ルベク避ケマスガ、所謂同部落デアリマシタモ民家ガ各所ニ散在シテ居ルト云フヤウナ所ハ、一ノ世帯カラ一ノ世帯ニ移ルノニ、時間ヲ要スルコトヲ顧慮致シマシタ、二日ト致シマシタノデ、先ヅ大體ニ於テハ是ダケデアリマシタラ十分ニ出來ヤシナイカト考ヘテ居ルノデアリマス

○委員長(根本正君) 尙ホ御尋致シマスガ、各國ノ調査ノ基元ト、日本ノ調査ノ基元ガ一致シテ居テ、世界的ノ調査ノ結了ガ出來ルヤウニナラウト思ヒマスガ、此十月一日ニ調査ヲ始メテ、ソレヲ結了スルマデニ、ドノ位ノ金額ガ掛ルカ、而シテ十箇年ノ間ニ先刻戶符君ノ御述ベニナッタヤウナ重大ナル科目ニ付テハ、或ハ五箇年目位ニ區別シテ御調ベニナルカト云フコトヲ一應承シテ置キタイと思フノデアリマス、ソレカラ調査員ノ數ガ亞米利加デハ、裁判區域ヲ以テ二三十年前デアリマスケレドモ六千五百二十二人ト云フ數ニナツテ居リマスガ、日本デアリマスノ數字ニナツテ、ドノ位ノ人ヲ要スルト云フコトデアリマスガ、ソレカラ唯今山田君ノ御質問中ニアツテ御答ガナカッタノデアリマスガ、辨當代ガ四十錢位ニ積テアルガ、是レハ足りナクハアルマイカト云フ御話デアリマス、是レハ至極御尤モノ御話デ物價高値ノ今日デアリマスカラ、假ニ四十錢ト政府ガ定メテモ、五十錢ニナルカモ知レヌ、斯ウ云フ場合ニハ五十錢ヲ拂フト云フ便宜ノ御取計ヒガ出來ル御積リデアルカ、ソレトモ豫算通りノ四十錢デ句切ルノデアルカト云フコトヲ伺ヒタイ、ソレカラ此事ハ小學校ナドニ於テ教科書ト云フ程デナイトモ、何カ訓令ノニ斯ウ云フ事ハ大切ノモノデアルトカ、或ハ調査員ノ筆記ノヤウナモノデモ小學校ニ配テ、サウシテ小學校ノ教員ナドガ大ニ國勢調査ト云フモノハ大切ナモノデアルト云フヤウナコトヲ示スト云フコトガ、或ハ必要ダラウト思ヒマス、今日ノ學生ハ却テ年ヲ取ツタ人ヨリモ、讀ンダリ書イタリスルコトハ巧者ナ者モアルカラシテ、小學校デ間イタコトハ大ニ一般ノ智識ニ關係シヤウト思ヒマスガ、サウ云フ御心配ガ有ルカ無イカト云フコトヲ伺フデ置キタイ、終リニ一ツ御注意シテ置クノハ、先刻戶符君ノ御質問ノ中ニ、重要ナル科目ヲセヌデハ、國勢調査ノ趣意ニ戾ルト云フ程デナクテモ、甚ダ遺憾デアルト云フコトハ、至極御尤モデアアル、ソレ故ニ一ツ此日本ノ此度御調ベニナル八個條トソレカラ參考書ノ中ニ在ル亞米利加ノ第八條ニ在ル所ノ此調査ノ科目、或ハ英吉利獨逸ナドト云フモノ、此科目ヲ、人民ニ知ラセル

爲メニ、一目瞭然ニ一スウ云フ參考書類ノヤウナ大冊ナモノデアルト、本會デ報告スルニモ困リマスカラシテ、戶符君ノ御注意ノヤウナモノハ、一寸表ニシテ第一回ニ日本デハ八箇所、英吉利デハ是デアル、亞米利加デハ是デアルト云フヤウナコトヲ表ニシテ、此次ノ會マデニ諸君ニ御配リヲ願フテ置イタ方ガ宜カラウト思ヒマスガ、如何デ、ドウカサウ云フ風ニシテ戴キタイト思ヒマス

○政府委員(牛塚虎太郎君) 是ハ人口調査ヲ主ニシタコトヲ書イテアルノデ...

○委員長(根本正君) 英吉利ノヲ見ルト、水力、水マデ書イテアル、水ニドレダケノ力ガアツテ、ドレダケ水力電氣ガ起セルカ、「ウオスター」ナド、云フコトガアリマスカラ、一目瞭然ニ初メニ八箇條、其次ニ英吉利、ソレカラ亞米利加、大要ノ部分デモ一ツ御調ベニナツテ居タナラバ、戶符君ノ御注意御希望ガ、此決議ニ對シテモ、本會ニ報告スルニモ宜カラウト思ヒマスガ、概略御調ベニナツテ、此次ノ會マデニ委員ニ御配リニナルヤウニ願フデ置キマス

○政府委員(牛塚虎太郎君) 先程申上デ忘レマシタ次第デアリマスガ、調査委員ノ手當ガ四十錢デハ低過ギハシナイカト云フ御尋デアリマスガ、是ハ先程申上デマシタ通り、國家ガ國勢調査委員ヲ金デ動かスト云フヤウナ考ハ持ツテ居ラヌノデアリマス、先程申上デマシタヤウニ、是ハ全ク一ツノ國家事業デアアル、サウシテ全ク日本デハ最初ノ事デアリマス、歐米諸國デハ既ニ數十回實行シテ居ルノデアリマス、此日本ハ初メテ、是ハ遅レタノハ甚ダ遺憾デアリマス、此事ハ國民ガ進ンデ進ラナケレバナラスト云フヤウナ氣風ヲ、一ツ皆サンノ御力デ起シテ貰フデ、前申上デタヤウナ調査委員ニ御働キヲ願ヒタイ、金デ動かストカ、成金のノ考デ以テ、此事業ハトモ出來ヌト云フ考カラ、是ダケ豫算シタノデアリマスガ、尙ホ前申上デマシタ通り、此豫算ヲ算出スル基礎トシテハ、大體ニ於テ其一人ノ調査委員ガ、一人デ一日ニ職務ヲ實行シ得ルノハ、五十所帶ト云フモノヲ基礎ト致シマシタ、五十所帶ハ實際ニ當リマシタハ、尙ナ過ギルト思フ、ソレデアリマスカラ、之ヲ實際ニ於テ市町村ノ狀況ニ依リマシテ、六十所帶ニスルコトカ、八十所帶ニスルコトカ致シマスルト云フト、調査委員ノ數ガ減リマス、數ガ減リマスカラ、其分ニ豫定シテアツタ手當ト云フモノハ、其調査委員ニ遣ルコトガ出來マスカラ、豫算デハ四十錢ト云フコトデ算出シテ居リマスガ、實際ノ運用ニ方リマシタハ、ソレハ優ニ六十錢、八十錢ニナリ得ルト思フ、然ラバ何故サウ云フコトニシナイカト云フコトデアリマスガ、何分全國ノコトデアリマスカラ、地方ノ適切ナル狀況ヲ知ルコトガ出來マセヌノデ、先ヅ學說ニ從テ、四十所帶、五十所帶ト云フコトノ算出ニ依リマシ

テ、サウシテ各地ノ狀況ニ依リマシテ、移動スルノデ、移動  
シテモ此實際ニ移動スルコトハナカラウト思ヒマスノハ、各  
地ニ於テ國勢調査のニ市勢調査デアルトカ、戸口調査デア  
ルトカ云フヤウナ名前デ、臺灣ニ於テモ、行ナテ居ル、東京  
デモ市勢調査ト云フモノハ、何十萬ノ費用ヲ掛ケテ居ル、  
歐米ニモ行ハレテ居ル、ソレカラ熊本市デモ行ハレテ居ル、  
新潟縣ノ或ル部分デモ行テ居ル、ソレ等ノ經驗ニ依リマス  
ト、一ツ五十所帶以下ノモノガアリマスガ、其他悉ク五十  
所帶以上デアリマシテ、百五十、百七十ト云フヤウナモノ  
アツタト記憶シテ居リマス、實際サウ云フヤウナコトデアリ  
スレバ調査委員ノ數ト云フモノハ、非常ニ減リマスノデスカ  
ラ、是デ優ニ調査委員ノ一日ノ日當ト云ヒマスガ、手當ト  
云ヒマスガ、増加スルコトハ、實際上ニ於テハ決シテ六ケ數  
クナイコトデアルト考ヘテ居リマス、ソレカラ委員長カラノ御  
尋デアリマスガ、各國ノ調査ノ基元、御承知ノ通り此人口  
ノ調査ト云フモノハ、殆ド國家ノ成立ト俱ニ、各國邊テ居  
ルノデアリマス、ソレデアリマスカラ、正確ナ意味ニ於ケル國  
勢調査ノ基元ト申スモノハ、殆ド國家ノ成立マデ溯ラナケ  
レバナラス、各國此ノ如ク免ニ角政治ト云ヒ、行政ト云ヒ、  
人民相手ノモノデアリマスカラ、其人民ガ幾ラト云フコトハ  
必ズ調べテ居ラナクデアリマス、然ルニ今日ノ意味ニ於ケル  
國勢調査ハ、サウ云フ意味デアリナイ、學究的ニ申ス譯デア  
リマセヌケレドモ、近代國勢調査ト申シマスルト、私ノ知ッ  
テ居ル範圍ニ於キマシテハ、亞米利加ノ國勢調査ガ初メデア  
ルト思ッテ居リマス、是ハ本ニ書イテアルモノヲ見タコトガア  
リマス、是ハ此處ニ雜誌ヲ持ッテ來テ居リマスガ……

○根本正君 私ハソレヲ聞クノデアリナイ、十年目十年目ニ  
此方ガ調査スルトキニハ、亞米利加ノ方デモ調査スルト云  
フヤウニ、ソレハ先刻申シタ亞米利加トカ、羅馬トカ、ソレガ  
一緒ニナルヤウニナルカ、テンノバラノニナルカト云フコ  
トデ……

○政府委員(牛塚虎太郎君) 承知シマシタ、ソレデ前申  
上ゲマシタ通りニ、此近代ノ國勢調査ト云フモノハ、亞米  
利加ガ初メデ、是ハ其歴史ヲ見マスルト現ニ御存シノコトデ  
アリマスガ、眞ニ國勢調査ト云フモノハ、全國ニ互ル統一  
的ノ事業ハ、執レモ非常ナ明君賢相ノ出タ時デナクチャ行  
テ居ラス、亞米利加デハ第一世ノ大統領「ワシントン」、ソレ  
カラ佛蘭西ナラ、拿破崙皇帝ノ時ト云フヤウナコトデアリマ  
シテ、日本ノ此機會ニ於テ、多年ノ問題ガ解決サレタト云  
フコトハ喜ハシコト、歴史上カラ考ヘテモサウデアアル、其  
國勢調査ハ、各國ハ今委員長カラ御尋デアリマシタガ、ドウ  
云フ風ニ考ヘテ居ルカト申シマス、國勢調査ハ大體各國  
ハ十年ニ一回、或國ハ五年ニ一回トナテ居ルノデ、或國ハ

三年ニ一回トナテ居ル、ケレドモ大勢ハ五年以下ノモノハ  
悉ク止シテ、五年ニナテ居リマス、學術的ノ會合ノ決議ト  
致シマシテハ、少クモ十年ニ一回ヤタラ宜カラウ、斯ウ云フ  
事デアリマス、獨逸、佛蘭西ノ如キハ、五年ニ一度行テ居  
ル、埃太利モ五年ニ一回デアル、亞米利加、英吉利ノ如キ  
ハ、十年ニ一回行テ居リマス、十年ニ一度行ヒ五年ニ一度  
行フト云フコトハ、世界ノ大勢デ、今度ノ戰爭ノ教訓カラ  
申シマスト云フト、五年ニ一度ト云フコトニ大勢ガナリハシ  
ナイカト、私ハ考ヘテ居リマス、ソレハ英吉利、亞米利加ハ  
前カラ十年ニ一回デハ足ラス、ドウシテモ五年ニ一度ヤラ  
ケレバナラスト云フコトデアリマスガ、獨逸ハ既ニ五年ニ一  
度ヤテ居ル、今度ノ戰爭ノ爲ニ、英吉利ハ急イデ戰時ニ  
國勢調査ヲヤテ居ル、ソレヲ學者ガ見テ、今後ハ五年ニ一  
度ニシナケレバナラスト云フコトヲ言ッテ居リマスカラ、大勢  
ハ五年ニ一度ニナラウカト思ヒマスガ、免ニ角一年二年ト  
云フヤウナモノハナイ、斯ノ如キ次第デ、斯ウ云フ事ハ一定  
ノ正確ナ時期デ調べレバ宜イ、毎年調べル必要ハナイ、其  
方法、デ算法シテ、推定ノモノデ間ニ合フト云フコトニナ  
テ居リマス、ソコデ十年ニ一度調べル所モ、五年ニ一度調べ  
ル所モ、大體ニ於テ區切りノ宜イ所デヤラナケレバナラスト  
云フノデ、西洋ノ紀元ノ零ノ付ク時、調べルト云フコトニ  
ナテ居リマス、千九百年ニ調べル、其次ハ千九百十年、其  
次ハ千九百二十年、其次ハ千九百三十年ニ調べル、一ノ  
付ク時ハ千九百一十年、其次ハ千九百二十年ニ調べル、五  
年ニ一度調べル所ハ、一回置ニ、十年ニ一回ノ分ト合致スル  
ウニ調べテ居リマス、千九百年ニ調べテ千九百五年ニ調べ  
ル、其次ハ十年ニ調べル、一回置クト十年ニ一回ノ分ト合致ス  
ル、一回ノ時モ五年ト十年トアリマスカラ、千九百一十年ニ調  
ベテ、六年ニ調べテ、十一年ニ調べル、斯ウ云フ事ニナテ居  
マス、最近ノ例ヲ申シマス、千九百十年、詰リ日本ノ明年ニ  
調べルト一致シテヤリマスモノガ、十二箇國アリマス、十一年  
ニ調べルトノガ八箇國アリマス、其前回ノ千九百九年ノ時ヲ見  
マス、千九百九年ニ調べタモノノ十三箇國、千九百一十年ニ  
調べタモノノ七箇國、更ニ前ノ十箇年遡ルト、千九百九十年  
ニ調べタモノノ十箇國、千九百九十年ニ調べタモノノ六  
箇國ト云フヤウナコトニナテ居リマシテ、大體ニ於テハ十  
年ノ分ガ少シ數ガ減ッテ、五年ニ一回ノ分ガ少シ數ガ殖エ  
タ形ニナテ居リマス、最近千九百十年ニ調べタモノノ何處  
カト云ヘバ、獨逸、埃地利、匈牙利、西班牙、瑞西ノルケセ  
ンブルク、白耳義、瑞典、諾威、塞爾維、勃牙利、北米合  
衆國ト云フヤウナ國デアリマス、是ガ明年ニナリマス、更  
ニ我國ト一緒ニ調べルトコトニナリマス、モウ既ニ相當ノ案ヲ  
備ヘテ、現ニ亞米利加ノ如キハ、唯今議會ノ議ニ付シテ居

リマス、其草案ハ向フノ審查會カラ態ニ送ッテ吳レマシタ、ソ  
レカラ千九百一十一年ニ掛リマス分ハ、是ハ英吉利、亞米  
利加ハ、一ノ時ニヤテ居リマス、英吉利ト伊太利、葡萄牙、  
丁抹ハ英吉利ノ例ヲ追ヒマシテ、澳洲聯邦ト云フモノハ千  
九百一十一年ニヤテ居ルノデアリマス、此十年ニ一回ノ中  
デ、何時ヤルカト云フコトニナルト、是モ矢張一種ノ區切り  
デアリマシテ、或ハ年ノ初メ、或ハ年ノ終リ、又ハ會計年度  
ノ初メ、又ハ會計年度ノ終リト云フヤウナ事ガ主ニナテ居  
リマスガ、段々其後ノ經驗ニ依リバズト、サウ云フ形式ニ因  
ハレテ、年ノ初メ、年ノ終リハ、實際ニ都合デアル、確カ埃  
地利カ伊太利カ、是ハ從來年末ニ調べタ、年末ハドウモ人  
ノ移動ノ烈シイ時デ、斯ウ云フ時ハ「クリスマス」ナドガア  
ッテ、斯ウ云フ時ニ調べテハイカヌト云フノデ、之ヲ春ニシナケ  
レバナラスト云フヤウナコトガアリマスノデ、是ハ零ノ年ヲ取  
ルトカ、五ノ年ヲ取ルト云フノト趣ヲ異ニシテ、成ベク國民  
ノ多數ガ日常ノ社會生活ニ落付イテ居ルト云フヤウナ時期  
ヲ撰ンデ居リマスノデ、極ク暑イ時トカ、極ク寒イト云フ時  
モイカヌト云フコトニナテ居リマシテ、先ヅ大體春ト秋ト云  
フコトニナテ居ルヤウデアリマス、我國ハ秋ト云フコトニ撰  
ビマシタノハ、千九百十年ノ所ト、十一年ノ所トアリマスノ  
デ、十年ニシマシテ、十一年ニシマシテ、十月デアレバ何  
デモ年ノ區切りガ宜イノデ、算盤ノ上デ比較スルニ大變  
便利デアルト云フ專門家ノ意見ト、一ツハ國民ノ多數ガ農  
民ガカラ、多數ノ農民ガモウ農務ノ時期ニ入ラントス  
ル時ニ於テ、地方ヘ方々、出稼ギニ行ッタノモ歸ラントス  
ル時ガ本來ノ職業ニ落付イテ居ル時ナラバ宜カラウ、又極ク寒  
イ時デモナケレバ、極ク暑イ時デモナイ、ソレカト云ッテ市町  
村ト云フモノニ於テ、行政ノ事務上忙ガシイトカ、人ノ移動  
ヲ來スト云フ時デナイ、漸ク日本ノ領土ガ南北ニ長ク延長  
シテ行ッテ、樺太ガ多少寒過ギテ困ルガ、ソレデモ極寒ノ時  
デナイカラ、臺灣、朝鮮、樺太ヲ通ジテ此時期デアレバ、先ヅ  
人民ノ狀態ヲ寫シ出スニハ至極適當デアラウト云フ所カ  
ラ、十月ト云フコトヲ選ビマシタ、前ニ申シマシタ午前零時、  
是ハ各國ノ國勢調査ニ於テヤテ居ルノデアリマス、是モ各  
國ノ國民ガ例外ノモノハ別デアリマスガ、各、家庭ニ休息  
シテ居ル時期デアリマスカラ、最モ動カヌ季節ニ於テ、各  
其家庭ニ休息ヲシテ居ル時期ヲ取レバ、間違ヒナク國民ノ  
生活狀態ヲ寫シ出スニ好都合デアルト云フコトデ、午前零  
時ト云フ時ヲ選ビマシタノモ、是モ各國ノ例ヲ追ウタノデア  
リマス、甚ダ何デアリマスガ、又新ナナル御質問ガアレバ……

○委員長(根本正君) 十年間ニスルヤウナ御見込ガアル  
ノデアリマスガ、其項目ヲ……

○政府委員(牛塚虎太郎君) 此點ハ私ノ如キ屬僚デハ

御答が出來ヌコトデアリマスカラ、唯、私一個ノ考ニ止ルカ知リマセヌガ御承知ノ通り廣ク産業、商工業等ニ關スル調査、國勢調査ノ事業ノ一部トシテ是ハ調ベルカ、又ハ國勢調査ノ事業ノ外ニ、國勢調査ノ式デ調ベルカト云フコトハ、實際ノ上カラ申シマシテモ、學者ノ學說ノ上カラ言ヒマシテモ、是ハ議論ノ岐レル所デヤナイカト思フ居ルノデアリマス、唯今委員長ノ御引キニナリマシタヤウナ亞米利加合衆國ノ如キハ、是ハモウ既ニ十何回行ッテ居ル處デ、最近ノ豫算ヲ見マシテモ、一千萬弗カラ國勢調査ノ爲メニ支出ヲシテヤッテ居リマスノデ、是ハ各種ノ産業ニ關スル調査ト、我日本ノ第一回ノ調査ト同ジヤウニ、一緒ニ調査ヲ致シテ居ルノデアリマス、併ナガラ斯ノ如キ調査ノ最も進歩シタ今日マデノ所ニ依リマス上云フト、獨逸、奧地利デヤッテ居ル分ヲ見マス、獨逸アトリハ人口ノ調査ト離シテ、産業ニ關スル調査ヲヤッテ居ルノデゴザイマス、我國ニ國勢調査ニ關スル法律ガ出來マシタトキニハ、是ハ其當時ノ立案ノ趣意ヲ今日カラ推測致シマス上云フト、別ノ主義ニ依ラズシテ、亞米利加ノヤウナ主義ニ依リテ其範圍ヲ擴張シテ、項目ヲ増加シテヤラウト云フ趣意デアリマス、併ナガラ是ハ法律ノ文面ノ上ニハ現ハレテ居ラヌノデアリマシテ、毎回ノ施行ノ際ニ制定サレマス勅令ニ於テ、自由ニ伸縮ガ出來ルヤウニナッテ居リマス、併ナガラ法律ノ精神ハ其處ニ在リマスカラ、今後世間ノ需要、世間ノ要求ト云フヤウナモノガ高マッテ來マス上云フト、ドウシテモ此獨逸流ニ別ニ分ケテヤルト云フ方ニハ進マズシテ、十年一回ノ分ガ項目ヲ増加スルト云フコトニナリハシナイカ、十年一回デハ足ラヌカラ、十年一回ト云フ法律ヲ改正シテ、之ヲ五年ニ一度ト云フコトニシナクチャナラヌト云フコトニナルカモ知レマセヌケレドモ、ソレニ致シマシテ、別ノ主義デハ進マヌノデハナイカト私ハ考ヘテ居リマス、是ハ全クノ推測デ、斯ウ云フ席デ申上ゲルノモ如何カト思ヒマシタガ御尋ガアリマシタカラ一言申上ゲテ置キマス

○委員長(根本正君) 尙ホ政府へ御注文ヲシテ置キマスガ、唯今ノ局長ノ御説明ノ中ニ、亞米利加ガ千萬弗、是ハ定ニ宜イコトデ、私ハ四十年——殆ド三十九年前ノ調ヲ見ルト、僅ニ七百萬弗デアッタモノガ、今日ハ千万弗ニナタト云フノデアルカラ、三四回ノ中ニ非常ナ進歩發展ヲシタ、故ニ亞米利加が目下世界ノ富強ヲ占メテ居ルト云フヤウナコトニナッテ、能ク今ノ御説明デ分リマシタガ、特ニ御調ベヲ願フノモ甚ダ御迷惑デアリマセウガ、今ノ亞米利加ガ經常費ガ幾ラトカ、今ノ一千萬弗ト云フヤウナモノガ——千百萬弗トカ、千九十万弗トカト云フノヲ、英、米、或ハ其他ノ國デ國勢調査ノ爲メ二十年毎ナリ、五年毎ナリニ、使フ所ノ御分リニナッテ居ル所ノ其金高ヲ、先刻ノ表ノ末ノ方ニデモ一

寸出シテ戴キタイ、是ハ大ニ帝國議會デ、他ノ國ガドレダケ是ガ爲メニ國費ヲ費スカト云フコトガ分ッテ、非常ニ參考ニナラウト思ヒマス、大使館或ハ公使館アトリヘ手紙デマモ御聞キニナレバ御分リニナルコト、思フ、私ハ是ハ本ノ上デ見タノデ、四十年許リ前ノヲ見ルト、七百萬弗位ヲ使ッテ居ル、今日デハソレカラ見ルト、既ニ三回モアッタカラ、今御話ノ通り記録ニ殘ッテ居ル、是ハ實ニ好イ現象デアッテ、吾々議員ノ人モ、如何ニ我國ガ國勢調査會ニ重キヲ置イテ、國家ヲ利シテ居ルカト云フコトノ一ノ證明ニナラウカト思ヒマスカラ、御分リニナッテ居ルダケノ國柄デ宜イノデアリマスカラ、ドウカ分ッテ居ルナラバ、其國名ト金高ヲ一寸御調ベヲ願ヒタイ

○政府委員(牛塚虎太郎君) 承知致シマシタ

○委員長(根本正君) 今日御質問ガアレバ尙ホ續ケマスシ、御質問ガナケレバ今日ハ是デ止メテ今一回開イタ方ガ宜カラウト思ヒマスガ、諸君ノ御意見ヲ伺ッテ——今日ハ缺席ノ方モアリマスカラ……

○山田珠一君 モウ一回ダウン……

○委員長(根本正君) 御異議ガナケレバ今日ハ是デ閉ヂマシテ、次ノ會ハ追テ公報ヲ以テ御通知致シマス

午後三時二十五分散會